



社会問題理解のための講座＆ワークショップ



インクルーシブデザインって何だろう？ ～障がいがあってもなくても！～

学生みなさんは、障がい者に対してどんな風に思っていますか？「支援が必要」「できることが限られている」「選択肢が少ない」…でも、健常者でも自分で選んだり自己決定が苦手な人だっていて、障がいの有無は関係なく私たちと共通することがあるのかもしれません。

今回は、障がいのある人もない人も一緒に様々な取り組みをする北九州のNPO『生き方のデザイン研究所』（通称：生きデ所）とオンラインで繋ぎ、「インクルーシブデザイン思考」の取り組み事例についてお話を聴いたり、障がい当事者のみなさんとワークショップで交流したりします。

開催日時： **2023年12月5日（火）18:00～19:45**

開催方法： **オンライン（Zoom）** 申込者にZoomのURLをメールでお知らせします。

定員： 30名 定員になり次第 締め切り

参加対象者： テーマに関心のある龍谷大学の学部生・短期大学部生 ※参加費無料

講師： 『生き方のデザイン研究所』のみなさん

**障がいに対する思い違いを変えていき、共に未来を考えていく
きっかけになるような時間を一緒に過ごしませんか？**

申し込み・諸注意について

申し込みはこちら →

このフォームからの申し込みができない場合は、以下のメールアドレス宛に、「12/5インクルーシブデザインって何だろう？参加申込」という件名でメールを送信してください。もしくは、センター窓口へ直接お越しください。



ボランティア・NPO活動センター

メールアドレス： ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp （深草・瀬田の共通アドレスです）

講師プロフィール

インクルーシブデザイン

障がい当事者をはじめとする少数派(マイノリティ)など、従来のデザインプロセスから除外されていた方々とともに新たな価値を創造するデザイン手法です。<https://inclusive-design.jp/>

デザイン思考

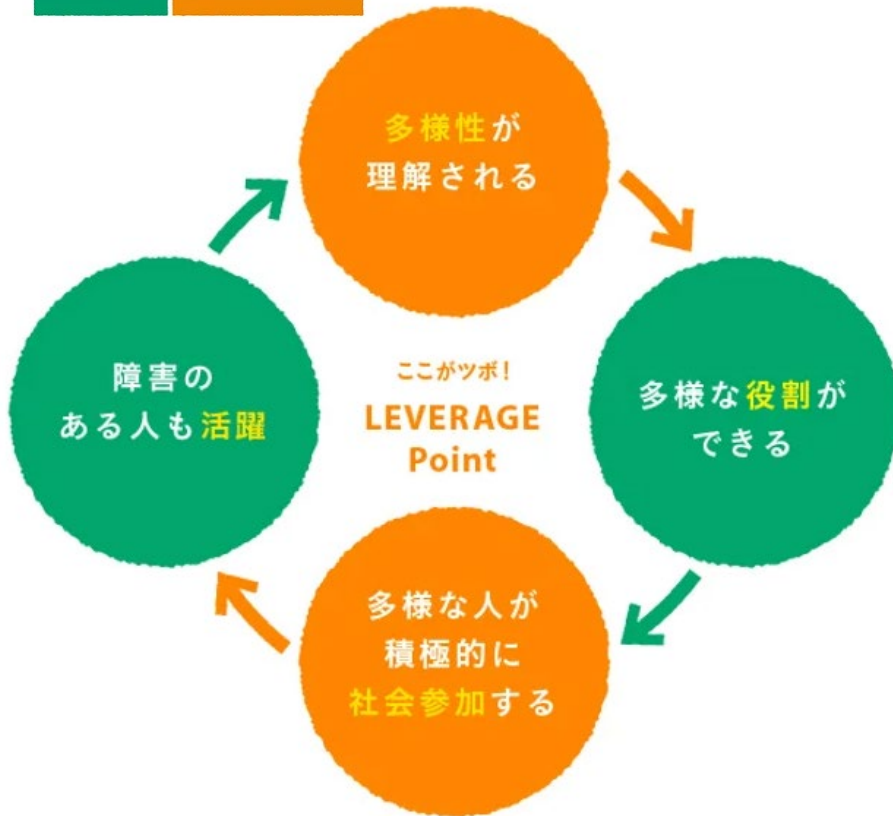
ここで言う「デザイン」は課題解決へのプロセスのことで、デザイン思考はユーザー目線で課題を解決し、より良いものを作りあげる思考や方法だと捉えてください。

https://www.sansokan.jp/akinai/faq/detail.san?H_FAQ_CL=0&H_FAQ_NO=1577#



生き方のデザイン研究所

インクルーシブデザイン思考により、新たな社会のしくみや役割をともに創造し、それが社会の主流となるよう働きかけるNPOです。



代表理事・コーディネーター
遠山 昌子さん



障がいの有無にかかわらず、皆それぞれ長所や短所がありますよね。きれいに見せたりかしこまったりするのではなく、いびつだったりごちゃごちゃしていることも含め、ありのままを知り、何か感じとってもらえたらと思っています

ボランティアに関する講座・ボランティアプログラムなどについてのお問合せ

ボランティア・NPO活動センター

深草:成就館1F/瀬田:青志館(生協食堂)隣

メールアドレス (深草・瀬田の共通アドレスです)

E-mail:ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp



Twitter



Facebook



HP

ボランティアについての相談や活動の紹介は、いつでもおこなっています。
ぜひ、ボランティア・NPO活動センターへ来室してください!